

既刊「電中研レビュー」ご案内

- NO. 32 「人間と技術の調和に向けて ヒューマンファクター研究 」1995. 3
NO. 33 「放射線ホルミシス 研究の意義と取り組み 」1996. 3
NO. 34 「ガスタービン研究 高効率発電の主役を担う 」1997. 1
NO. 35 「地下の探査・可視化技術」1997. 5
NO. 36 「送電線コンパクト化技術の開発 高分子材料の適用 」1998. 3
NO. 37 「乾式リサイクル技術・金属燃料FBRの実現に向けて」2000. 1
NO. 38 「大気拡散予測手法」2000. 3
NO. 39 「新時代に向けた電力システム技術」2000. 6
NO. 40 「原子燃料サイクルバックエンドの確立に向けて」2000. 11
NO. 41 「需要家と電気事業のエネルギーをトータルで考える
需要家の特性解明と省エネ技術 」2000. 11

編 集 後 記

電力中央研究所では、早くから原子力発電所の立地に対する制約条件の削減を目指して、海上空間を利用した人口島式海上立地技術に関する研究を実施してきました。

これらの研究成果は、土木学会・原子力土木委員会により審議され、「原子力発電所の立地多様化技術」として取り纏められています。

本レビューでは、原子力発電所ばかりでなく、海上空間を利用した大型重要構造物の建設にも適用可能な技術課題として、①地質・地盤調査技術、②防波堤護岸の耐波、耐震安定性評価技術、③人工島周辺海域の波・海浜

流・海浜変形評価技術、および④環境および地域の共生を考慮した立地支援技術 について、その研究成果を取り纏めました。

関連の技術者の方々にも、大いに参考となることと思います。

読者の皆様のご意見、ご叱責を賜れば、幸いです。

最後に、巻頭言に暖かいお言葉を頂戴するとともに、本研究の推進等にご尽力をいただいた名古屋大学名誉教授 川本兆万先生に厚くお礼申し上げます。



電中研レビュー NO.42

平成13年1月31日

編集兼発行・財団法人 電力中央研究所 広報部
〒100-8126 東京都千代田区大手町1-6-1 [大手町ビル7階]
☎ (03) 3201-6601 (代表)
E-mail: [www-pc-m1@criepi.denken.or.jp](http://www-pc-m1.criepi.denken.or.jp)
<http://criepi.denken.or.jp/index-j.html>
印刷・株式会社 電友社

本部 / 経済社会研究所 〒100-8126 東京都千代田区大手町1-6-1 ☎ (03) 3201-6601 我孫子研究所 〒270-1194 千葉県我孫子市我孫子1646 ☎ (0471) 32-1181
狛江研究所 / 情報研究所 / 原子力情報センター 横須賀研究所 〒240-0196 神奈川県横須賀市長坂2-6-1 ☎ (0468) 36-2121
ヒューマンファクター研究センター / 低線量放射線研究センター / 事務センター 赤城試験センター 〒371-0241 群馬県勢多郡宮城村苗ヶ島2567 ☎ (027) 283-2721
〒201-8511 東京都狛江市岩戸北2-11-1 ☎ (03) 3480-2111 塩原実験場 〒329-2801 栃木県那須郡塩原町関谷1033 ☎ (0287) 35-2048
